

山形県職員

～ 建築職として働く ～



背景画像：山形県農業総合研究センター園芸農業研究所（令和2年完成）

公務員の建築職って何やってるの？

1 県有施設の『営繕』業務

2 建築住宅行政

(1) 住宅政策

(2) 建築確認審査等

3 建築物の緊急対応業務

背景画像：山形県庁舎

宮繕



R 2 年度工事完成 「山形県総合文化芸術館やまぎん県民ホール新築工事」

大ホール2,001席 等 ・ 総事業費 約148億円

宮繕



R 5 年度工事完成 「山形県立新庄病院新築工事」

総工事費 約144億円

宮繕



R 5 年度工事完成 「山形県立東北農林専門職大学新築工事」

工事費 約36億円

宮繕



R 5 年度工事完成 「山形県立米沢養護学校西置賜校体育館新築工事」

工事費 約2.9億円

宮繕 維持保全（県有施設のファシリティマネジメント）

- ★ 県が所有する建築物（県有施設）について、工事が完了し施設を運用する主管課に建築物を引き渡した後も、建築基準法に基づく定期点検や、維持保全定期調査を行います。
- ★ 県有施設の安全性、適正な維持管理を実施することで、施設が長く県民に使用されるように業務を実施しています。

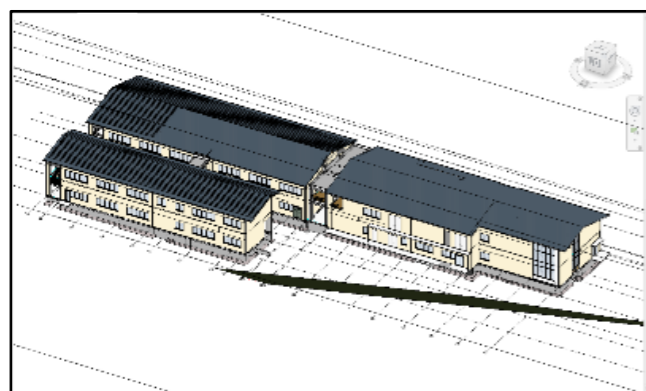


営繕 建設DX

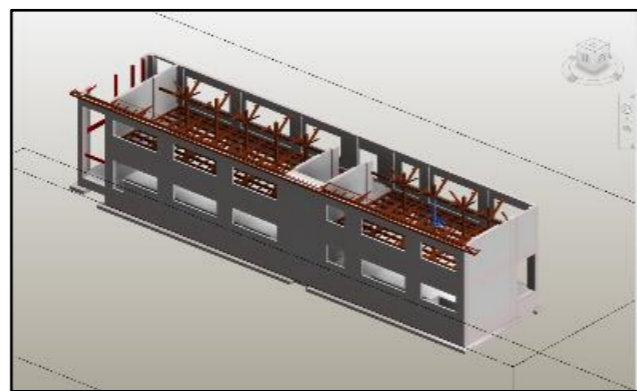
営繕工事・設計においても、建設DX（デジタルトランスフォーメーション）によるデジタル技術の活用を進め、業務の効率化や生産性向上、品質改善、労働安全の強化などに取り組んでいます。

BIMの活用

- ・ BIM用PC及びBIMソフト「Revit」を配備



BIMモデル（総合）



BIMモデル（構造）

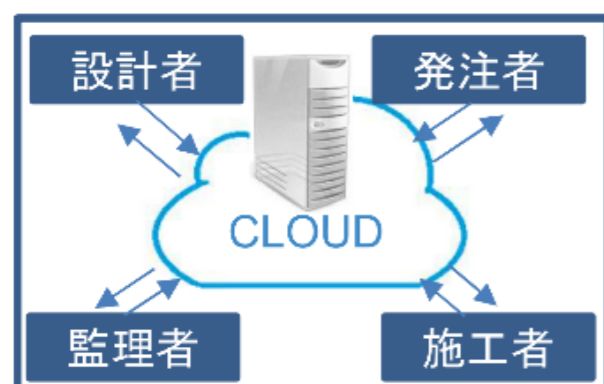
3次元測量機器等の導入



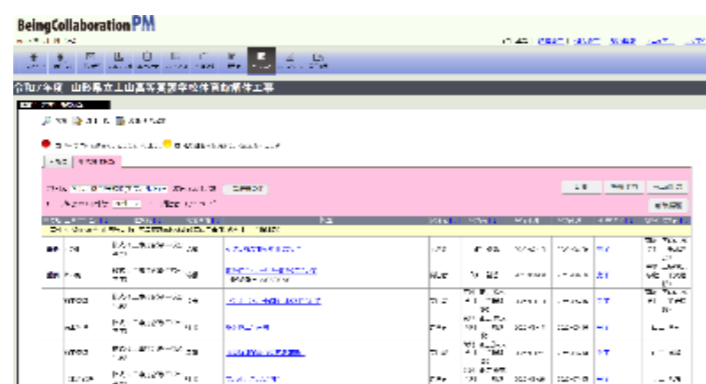
丁張り※



情報共有システム（ASP）の活用



ASP利用イメージ



ASPによる提出書類管理

遠隔臨場の実施



現場における状況確認



執務室内で現場状況確認

建築住宅行政ってなに？

建築住宅行政の目的は、

県民の皆さんが、より安全で、より快適に「建物を使う」「住宅に住む」ことができるようにしていくこと
そのために、

規制（**建築確認審査**、各法律の法定事務）

誘導（**住宅政策**）

を基本に業務を構成しています。



とある日の県庁建築住宅課内（写真内は全て県職員）

住宅政策

住宅を新築する際に補助を実施 補助総額 約**3.3** 億円 の施策

①やまがた省エネ健康住宅新築支援事業費補助金 補助金額**50**万円（定額）

【補助対象】県産木材を一定量使用して、「やまがた省エネ健康住宅」を新築する方

②やまがた省エネ健康住宅・再エネ設備パッケージ補助金 補助金額最大**200.2**万円

【補助対象】「やまがた省エネ健康住宅」の新築と併せて太陽光発電設備及び蓄電池設備を設置する方



住宅政策

住宅リフォームを行う方への補助を実施

- 補助総額 約 **7** 億円 の施策
- 市場規模で約 **70** 億円のリフォーム工事に資する事業



住宅政策

防災・減災対策

◎地震から命を守る住宅の安全対策を推進するために、山形県では、「耐震改修」と「減災対策」の観点から施策を行っています。

「耐震改修」

地震による住宅倒壊から命を守るために、現行の耐震性能基準を満たしていない住宅の改修工事を行う方に対して補助金を交付しています。【最大120万円】

「減災対策」

手軽に地震対策をしたい、よく使う部屋の安全性を確保したい等と考える方向けに、「防災ベッド」「耐震シェルター」の導入を進めています。【補助金最大30万円】



防災ベッド▶



住宅政策



やまがた省エネ健康住宅

やまぽっか

住宅分野での省エネ・カーボンニュートラルの推進

- ・国よりも高い断熱・気密基準を持つ県独自の省エネ住宅
「やまぽっかの家」(やまがた省エネ健康住宅)の普及促進
- ・2030年までに年間360戸の建設を目指す

やまぽっか
やまがた省エネ健康住宅

山形で

家を建てる時は.....

やまぽっかの家

やまがた省エネ健康住宅

費用を抑えたい

省エネが嬉しい

夏は暑い

冬は寒い



仕様 断熱材の厚さが国の基準の約2倍
隙間面積がはがき1枚以下の気密性能(有資格者による気密試験)

住宅政策

人口減少に伴い増加する空き家への対応

上山市で物件を掘り起こし、東北芸術工科大学の馬場先生にリノベーションの設計を担当していただきました。

空き家リノベーションのモデル事業として、ガイドラインを作成し、県内市町村へ展開しました。

山形県 × 上山市 × 東北芸術工科大学 × 山形県すまい・まちづくり公社

空き家再生／リノベーション住宅プロジェクト

－ 仕方なく中古住宅ではなく積極的にリノベーション －



住宅政策



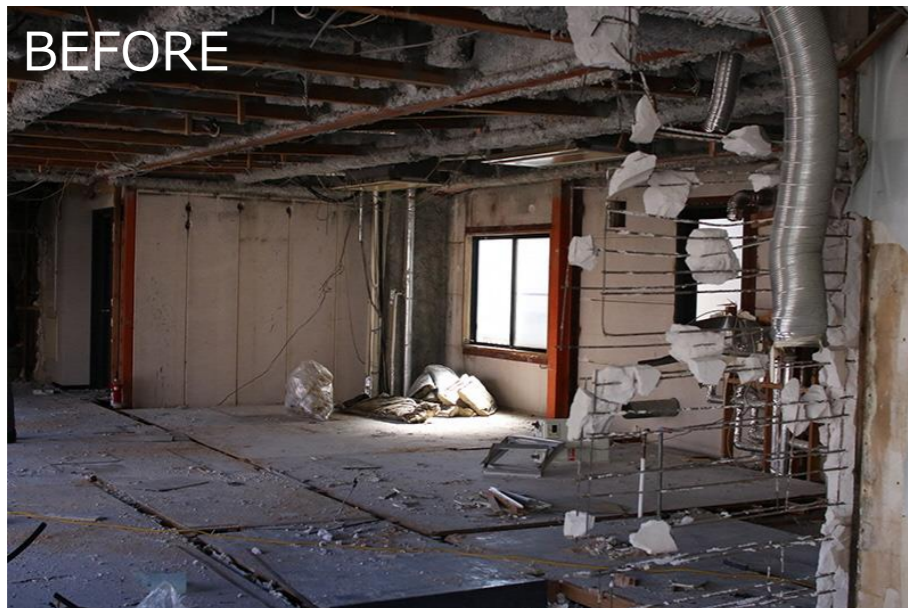
山形クラス

準学生寮プロジェクト

東北芸術工科大学、山形大学と協同したプロジェクト

山形市中心市街地の空きテナントや空き物件を学生寮として整備し、県内外からの学生の定住を促進しています。

物件No.1 山形クラス 七日町一番街



住宅政策

市街地再開発事業

山形県では、立地適正化計画に基づく市街地再開発事業に対する補助を行っています。



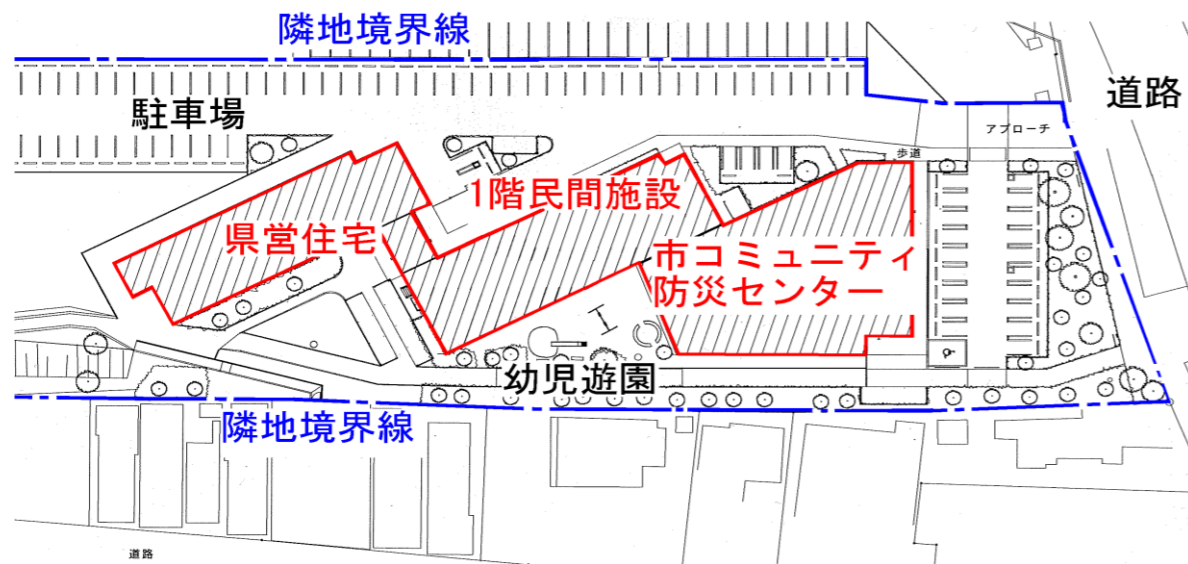
七日町第5ブロック南地区第一種市街地再開発事業
(H28-R2 : 山形市)



酒田駅前地区第一種市街地再開発事業
(H28-R3酒田市)

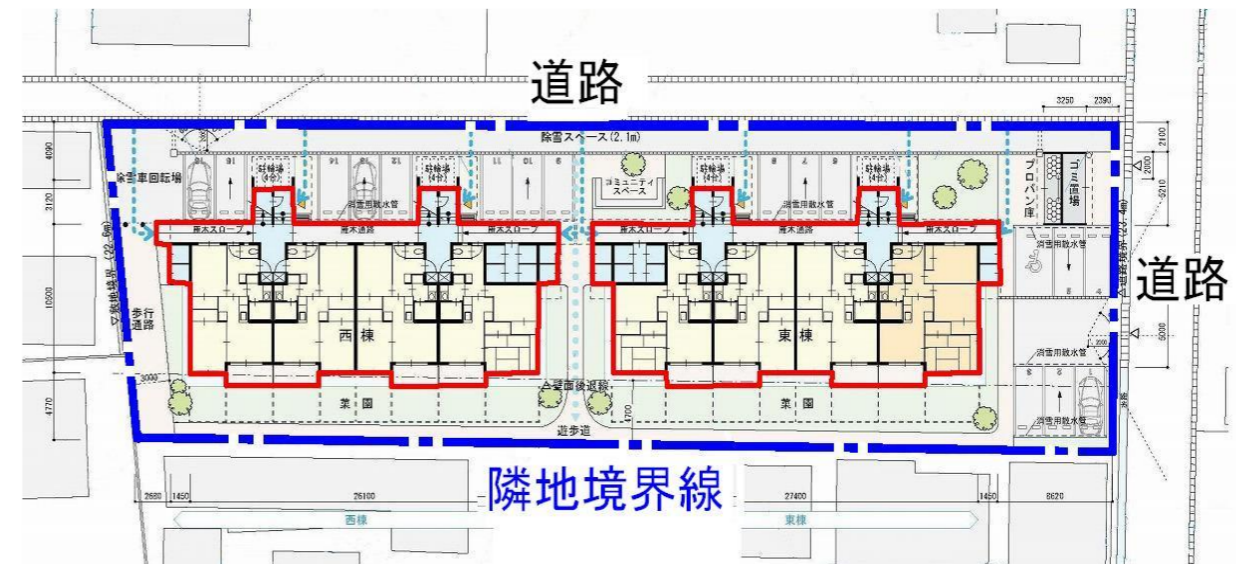
住宅政策

PFI事業による山形県営住宅の整備



北新町団地（酒田市）H19年完成

県営住宅と市のコミュニティ防災センター
整備の複合事業



城北団地（米沢市）H21年完成

伝統ある旧市街地の街並みに配慮した、低層小規模団地

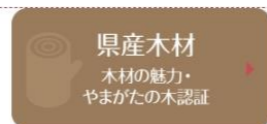
住宅政策

山形県すまい情報センター『タテッカーナ』

SNSを活用し、住宅関連の情報や大工技能者の仕事などを発信



関連情報



← ホームへ戻る

↑ PAGE TOP



リフォーム

今、注目の最新リフォーム事例

基本情報

- ▶ グラフでみるリフォーム市場のポイント
- ▶ 我が家のセルフチェック
- ▶ リフォーム工事で確認すべきチェックリスト
- ▶ リフォームの進め方

リフォーム事例

暮らしをガラリと変える
快適リフォームをご紹介します



ローコスト+短期間で実現可能な地震対策



断窓リフォームで安心して住み続けられる住まいに



冬は暖かく、夏は涼しく家中の温度差を無くして快適に過ごせる家に



和も洋も。家族の「好き」と「機能性」を高めた家づくり



大工

日野ゆずの仕事。

山形県立山形工業高等学校 教員 (山形市)

ものづくりを楽しむ祖父を見て、自ずと芽生えた大工になるという夢。業界ではまだ女性は少数派だが、ただ一点を目指して歩んだ。日野ゆずさんは、現在教員として建築の魅力を伝えながら、技能五輪全国大会での入賞に向け、日々研鑽に努めている。

※所属等は取材当時のものであり、現在と異なる場合があります。

山形県すまい情報センター
タテッカーナ

- 健康住宅
- 支援情報
- 新築住宅
- リフォーム
- 空き家
- 耐震
- 建築技能
- 県営住宅

新着情報 Infomation

令和8年1月30日 **NEW** お知らせ

令和8年度山形県住宅支援制度説明会について

令和8年4月からご利用できる山形県の住宅支援制度について、説明会を開催いたします。
詳細については[チラシ \(PDF 1MB\)](#)をご確認ください

住まいに関する相談窓口のご案内

やまがた省エネ健康住宅 **やまぽっか**

若手大工 技能習得 サポート事業

動画配信中

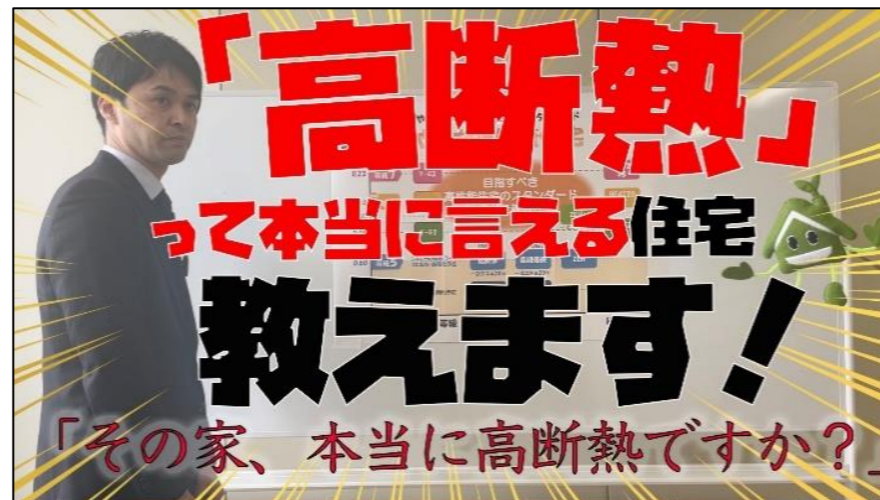
住宅政策



山形県住宅情報総合サイト
タテッカーイメージキャラ
タテッカくん

YouTubeチャンネル「タテッカーナ」による情報発信

職員自らシナリオ、演出、撮影、編集 マスコットキャラクター「タテッカ」くんも出演
これまでアップした動画は85本 チャンネル登録者数289人



○来たれ若人！ リクルートシリーズ

○やまがた省エネ健康住宅シリーズ

チャンネルはこちらから→



建築確認審査等

県の建築職は、どんな建物の審査をするの？

入庁10年目 建築職員（審査歴計4年程度）の審査経験例

私立病院、旅館、大型家電量販店、物品販売店舗(スーパー)、飲食業店舗(レストラン/居酒屋)、薬品工場、学校（小/中/高）、幼稚園、デイサービスセンター、福祉施設、市民音楽ホール、賃貸マンション、木造2階建の一般住宅



審査に使用する法令や規制の資料の一例



県庁建築住宅課内図面審査の様子
(写真は建築職員)

緊急対応業務

熊本地震への対応状況

- 被災建築物応急危険度判定の協力
- 写真は各地から派遣された職員と山形県から派遣された行政職員の活動状況



緊急対応業務

令和6年7月25日からの
大雨災害対応

戸沢村、鮭川村に応急仮設住宅（建設型）を
整備。（戸沢村28戸、鮭川村8戸）

被災者の住まい確保のため、迅速な対応が
求められる。

整備スケジュール

- R6.8.16 （一社）全国木造建設事業
協会へ建設要請
- R6.8.20 工事着手
- R6.9.30 工事完了
- R6.10.7 入居開始（鮭川村）
- R6.10.9 入居開始（戸沢村）



R6.9.3 基礎工事完了



R6.9.8 建方完了



R6.9.15 外装、内装工事中



R6.10.8 完成



R6.10.8 完成

インターンシップへの参加をお待ちしています

山形県庁建築住宅課では、建築職（技術職）のインターンシップを受け入れています。仕事内容の説明はもちろん、先輩職員との質疑応答や職場見学も行うため、実際の職場の雰囲気を知ることができます！

山形県（地方公務員）の建築職の仕事について知りたい方（主に大学3年生）は、ぜひご参加をご検討ください！大学3年生以外で、受験を考えている方も参加可能です。

【実施時期・期間】

年間を通じて受け入れています。研修期間は最長5日間、最短2日間など、自由に選べます。参加にあたっては、所属する大学を通じて、申し込みや保険加入など必要な手続きを行っていただきます。実施日については、ご本人と調整のうえ決定します。なお、報酬、交通費、食費等は支給しません。

詳しくは山形県職員採用ホームページを参照ください。→



背景画像：山形県郷土館「文翔館」（旧山形県庁舎）